

2年生 災害看護 演習

12月20日(金) 統合分野に位置づけられている災害看護の科目で、「災害時に必要な基本的技術が理解できる。」ことを目標として、“トリアージの実際”を行いました。演習を通して、1. 一次トリアージの方法がわかる。2. 担架による搬送ができる。3. 災害時の傷病者の心理状態がわかる。ことをねらいとしています。



傷病者メイク
今年度は学生が事前練習を行い、傷病者に合わせたメイクを行いました。
うまい！

学生の感想

様々な傷病者がいる中で、迅速に判断するには、今までに習った知識と技術を活用していくことが大切。ただ見て観察するだけではなく、触れて感じることも重要だと学んだ。



担架搬送

傷病者を安全に搬送するため、4人で呼吸を合わせます。「腰部や臀部が上がらない」と学生

キャンドルサービス

12月19日（木）の夕方から、3学年全員でキャンドルサービスを実施しました。東京山手メディカルセンターに入院している患者さんの慰安が目的です。“サンタが街にやってくる”と“きよしこの夜”を聴いていただき、患者さん1人1人に手作りのクリスマスカードをお渡ししました。



これから病院に出発します。

学生の感想

初めてキャンドルサービスを実施した1年生は、患者さんの前で歌うのは緊張しました。患者さんが笑いながら聴いてくれたり、涙しながら聴いてくれたりしたことが、うれしかったし、感動しました。



学生達はキャンドルサービスを通して、患者さんから“感動と頑張る力”を頂きました。